

平成30年度区自治協議会提案事業 事業評価書

南区自治協議会(第2部会)

区 分	内 容
テーマ・事業名	◆南区家族ふれ愛事業 ◆出会いの場づくり事業 【事業費予算 1,500千円】
事業目的・概要	◆南区家族ふれ愛事業の7年目として、映画上映会と児童・生徒の絵画・川柳展を行い、「家族ふれ愛月間」のさらなる定着を図る。 ◆少子化対策、晩婚化・未婚化対策、定住化の促進を目的として、独身の男女を対象に、南区での出会いイベントを開催する。
事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)	◆南区家族ふれ愛事業 ○「家族ふれ愛月間」絵画展、標語・川柳展の開催 ■日時:平成30年11月1日(木)～11月20日(火) ■会場:白根学習館1階 交流広場 絵画展/標語・川柳展 展示総数:623点 ・(絵画)南区内小学校4年生の児童304人から出品された。 ・(標語・川柳)南区内中学校1年生の生徒319人から出品された。 ※地区文化祭、地域生活センターで絵画・川柳展示 展示箇所:茨曾根小、庄瀬小、小林C、臼井小、臼井中、大鷲小、根岸小、大通C、味方中、月潟中 ○南区「家族ふれ愛月間」映画上映会の開催 ■日時:平成30年11月10日(土) 午後2時30分から ■会場:白根学習館 ラスペックホール ■内容:「あん」上映 来場者数:461人 ◆出会いの場づくり事業 ○アグリパークdeプレクリスマス開催 ■日時:平成30年12月9日(日) 午前10時30分から ■会場:アグリパーク 参加者:男性19人, 女性19人 ※5組のカップル誕生
事業の評価 (地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)	◆南区家族ふれ愛事業 【評価】 ・映画上映会は参加者に好評で、来場者数も多いため、継続していきたい。 ・絵画川柳展は、小中学生から参加してもらうことで、保護者世代の事業への認知度が上がっていると思われる。 ・地区文化祭での展示も定着してきており、学習館に来られない方も地域の児童生徒の作品を鑑賞できる機会となり、地域への事業周知にも繋がっている。 【課題及び今後の取組】 ・映画上映会は、開場時刻よりも早めに来る人が多く、ロビーが混雑するため、並び方等の対応を検討する必要がある。 ・映画の内容について、次回はもっと多世代で見られる温かい家族の映画が良いのではないかと。 ・より多くの人に関心を持ってもらうため、一般の方からも川柳等の作品を募集することを検討したい。 ◆出会いの場づくり事業 【評価】 ・5組のカップルが成立したことと、成立しなかった人からも結婚に前向きになったという意見が多く出たことは、大きな成果と思われる。 ・40代の参加者が多く、結婚に対する本気度が感じられた。 ・事前説明会を開催したことで、参加男性の当日の動きがスムーズになり、とても良かった。 ・FMIにいつでのPRが良かった。次年度も続けていきたい。 【課題及び今後の取組】 ・イベント当日の直前に定員となったが、女性の募集の工夫がもう少し必要だと思う。 ・昨年よりも南区在住の人の参加率が低かったため、もっと地元での周知に力を入れていきたい。 ・12月は農閑期にあたり、他団体のイベントとも重ならない。毎年同じ時期にやることも定着のきっかけとなるので、来年度以降も12月開催が望ましいのではないかと。 ・参加者の意見をふまえて改善しながら今後も実施し、人口減・少子化対策に努めていきたい。 ・女性参加者にも、当日簡単な説明をした方が、さらに成果が見込めるのではないかと。
備考	